

理事会より

ワーカーズ・コレクティブ ネットワーク ジャパン (WNJ) 第 22 回 通常総会



全国会議報告集
税込 1,200 円

6 月 29 日東京で総会が開催され、北海道の連絡協議会からは、2 名が運営委員として出席しました。2017 年度は、第 13 回全国会議開催と第 1 次中期計画の実行、および法制化に向けての活動を中心に進めました。全国会議では「社会的連帯経済」にさまざまな角度からアプローチしたことで、ワーカーズ・コレクティブの価値と原則を改めて自覚できました。法制化運動は、協同労働の協同組合法(仮称)について、与党ワーキングチームのヒアリング等で、ワーカーズ・コレクティブの理解促進と働く人の協同組合の法制化に向けて、活動し継続していきます。

今年度はワーカーズ・コレクティブを高めると同時に、中間支援組織として、より専門性を持った支援体制の確立を目指し、持続可能なワーカーズ・コレクティブ運動を担う組織として基盤を強めていくことを確認しました。

(代表理事 大熊)

※ WNJ は 1 号会員 10 団体、2 号会員 6 団体、賛助会員 27 団体と個人会員で組織しています。

助成先が決定
しました!

はじめの一步 応援助成金

北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会の 30 周年を記念して、新しい事業へのチャレンジを後押しするために始めた 3 年期限定の「はじめの一步応援助成金」が最終年です。今年度は、新ワーカーズ設立に向けての「子育て支援ワーカーズ厚別準備会」への助成と、「北海道たすけあいワーカーズ」「べりいべりい」「こすもす」「ぼけっとママ」から申請がありました。

8 月理事会で審議を行い、9 月のプレゼンでは各団体より新規事業の内容について詳細説明を受けました。各会より資金を活用し、今後の活動へ掛けたい熱い想いを聴いています。来年の総会終了後に報告会を行います。

女性のための起業講座開催のお知らせ 開業に向けた会計の知識・事業計画

日 時: 12 月 4 日 (火) 10:00~16:00

場 所: 札幌エルプラザ 4 階 大研修室 (札幌市北区北 8 西 3)

参加費: 無料 * 昼食持参 (ワーカーズ弁当 700 円で注文可)

申込み締切り: 11 月 30 日

託児費: 1000 円 / 子ども 1 人につき

内 容: 講師は、税理士 瀧谷 和隆さん。何か始めたいと思っている女性を対象に、ワーカーズ・コレクティブの働き方や事業事例・設立の方法などを学びながら、実際に計画を絞って数字にすることで、やりたいことが形になっていく体験をする講座です。定員 40 名。

やりたいことを
事業化しよう

起業
しませんか?

起業カフェへ
どうぞ!

申込み
不要



開催予定

10/25(木) 11/29(木) 12/20(木)

会場 14:00 ~ 16:00 参加無料

北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会

申込み
問合せ

北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会
TEL 011-596-0650

ご案内 「たすけあい」のお仕事説明会

介護の仕事に興味がある方、ライフスタイルに合わせた働き方をしたい方、福祉のワーカーズで働きたい方、ぜひご来場下さい。申込不要です。

日 時: 11/14 (水)・15 (木)
10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 15:00

会 場: 札幌市中央区大通東 2 丁目 15-1 サラサビル 5 階 会議室
問合せ: 北海道たすけあいワーカーズ (担当: どんぐり 八手)
TEL 011-373-8166



※ 今月はクイズをお休みします。 50 号の答え: ③ メッシーちゃん

～さわって・あそんで・みて・きいて～ おもちゃフォーラム 2018



- ◆ 11/ 1 (木) 生活クラブ館・北広島
- ◆ 11/10 (土) 豊平区民センター
- ◆ 11/23 (祝・金) すみかわ地区センター
- ◆ 11/29 (木) 樽川南第一会館
- ◆ 12/ 6 (木) 札幌サンプラザ

【時 間】
10:30 ~ 15:00
【参加費】
1 人 200 円 (保険代)

木の砂場や選りすぐりのおもちゃを揃えてお待ちしております

主催・問合せ NPO 法人 北海道子育て支援ワーカーズ
TEL 011-632-5180

北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会は
1986 年に設立。32 団体 517 名が加入しています。

業 種	団体数
食	6
福祉	11
子育て支援	10
業務請負	3
リサイクルと環境雑貨の店	1
企画・編集	1

特定非営利活動法人 北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会 機関紙

Wish

【ウィッシュ】

私たちは「ワーカーズ・コレクティブ」で起業しています

ワーカーズ・コレクティブとは、生活者の視点から地域に必要な「もの」や「サービス」を市民事業として事業化し、全員が出資・経営・労働する働き方です。

特集

子育て支援ワーカーズがめざす
親子が生き生きと暮らせる地域社会

No. 51

2018.10 〔年 4 回発行〕

interview

子育て支援ワーカーズ プーのいえ 渡邊 みちよ さん

プーのいえでは、子育てしやすい社会づくりをめざして、個人・集団保育、親子ひろばなど、子どもも親も元気に育ち合える地域活動を行っています。今年度からの代表、渡邊みちよさんにお話を聞きました。

母の悩みごとから現在の仕事へ

保育士になったきっかけは、中学の頃にさかのぼるのではないかと思います。ある日ふと母が「ママは良いお母さんじゃなかった」と言ったのです。私は母に不満など感じていなかったで、そうつぶやいた意味はわかりませんでした。それ以来、私は「良いお母さんとはどんな人なのだろう」と考えるようになりました。



今も答えは出ていませんが、わかるのは母は悩みながら子育てをしていたということ。悩みを聞いてもらえる人がいなかったのではと思います。そんな経緯から、子育て中のお母さんを助けたいという気持ちが生まれ、現在の仕事へとつながったのかもしれません。

メンバーみんなわらべうたが得意です

今年で 24 年目のプーのいえは、親子あそびの会や親子ひろばなど、親子で過ごす時間を大切にしながら活動してきました。そのなかで私たちが特に大事にしているのは、

お母さんたちが
ホッとできる場を作りたい



わたなべ みちよ 出身は室蘭市。鏡に花のモチーフを付けるデコパージュなど、手芸が趣味。

わらべうたや、お手玉・竹返しなどの昔遊びを伝え、遊ぶ楽しさを感じてもらうこと。わらべうたの不思議な力は、子どもの情緒を穏やかにするといつも感じています。また、お母さんたちも、手と手を取りあって遊んでいるうちにリラックスして、子育ての悩みを打ち明けることもできる雰囲気生まれます。そんな昔遊びを大切にしていきたいという思いで、毎月メンバー全員で学んでいます。

2018 年 4 月には法人格を取得し、市民団体から一歩進んで、より信頼される組織として事業を発展させていけるのではと、夢がふくらんでいます。子育ての困りごとは、時代や環境と共に少しずつ変化しているので、託児付きのリフレッシュ講座や、癒しの場となるサロンなど、お母さんたちが求めるものを探って、実現させていきたいです。

ワーカーズでは、メンバー皆で話し合って事業を作りだし、得意分野に合わせた役割分担をしていて、一般の託児事業所等とは異なる運営を行っています。今後は会のどの年代のメンバーも長く働けるように、それぞれの知識や経験を生かした活動方法を模索していきたいと思っています。

【取材／綿谷・泉】

個人・集団保育、親子ひろば

特定非営利活動法人 子育て支援ワーカーズ プーのいえ 〈1994 年 5 月設立 会員 20 名〉

札幌市手稲区前田 1 条 12 丁目 1-50 ていね楽市ビル 2 階

TEL 090-2690-2018

■発行 / 特定非営利活動法人 北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会
〒060-0041 札幌市中央区大通東 2 丁目 15-1 サラサビル 4 階 A 号室
☎ 011-596-0650 FAX 011-596-0651
Email wco28@athena.ocn.ne.jp
http://hokkaido-workers.org

■発行責任 / 大熊 薫 編集責任 / 理事会 制作 / ブランズ EPO

■年 4 回発行 年間購読料 / 1000 円